

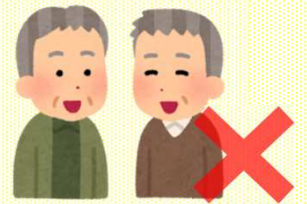
基本的な感染対策が緩みやすい 注意したい3つの場面 **カカシ**!

これまでに市内で会食やカラオケ喫茶などで発生した新型コロナウイルス感染症のクラスター（集団感染）は、つい気が緩み感染の可能性を高めてしまう行動をとってしまったことが原因となっています。基本的な対策が緩んでしまいやすい主な3つの場面（カ・カ・シ）を紹介しますので改めて注意してください！

カ

カ イワ（会話）

人と会話をするときは必ずマスクを着用。話しかける相手がマスクを着用しているかも確認！



注意！マスク無しの会話

カ

カ ラオケ

歌唱中に気分が高揚したり、声が出しづらいためと、ついマスクを外してしまうことや、歌唱の合間に飲食をしてそのままマスクをせずに会話や歌ってしまうことがあるので注意！



注意！マスク無しの歌唱

シ

シ ョクジ（食事）中

外食の際に、店員さんを呼ぶときやメニューを決めるときなどついマスクをしないで会話をしてしまうことがあるので注意！口に飲食物を運ぶ時以外はマスクを着用！

おいしいね！
追加の注文
しようかしら

そうだね、店員
さんと呼ばう。
すみませ〜ん！



注意！食事中的会話

特に高齢者の方は他の世代と比べ、感染すると症状が悪化しやすく

高齢者によるクラスターの発生等により、入院患者が増え、病床が圧迫されてしまうと、いざという時に入院できなくなってしまう恐れもあります。

マスク無しの会話は特に感染の可能性を高める危険な行動です！

- 感染予防はマスク無しの会話はしない、手洗い・消毒の徹底、3密の回避などの基本的な対策を徹底することが大切です。
- サークル活動や趣味の活動などみんなで集まったあとのちょっとした食事会やご近所さんとのお茶会などは極力控えましょう。

特に高齢者が遭遇しやすい

マスク無しの会話をしてしまう危険性が高い場面

マスク無しの会話は絶対にやめましょう

1. 外食やカラオケ利用時、ちょっとした食事会でマスクを外してしまう場面

- ① お店やご近所さん・親戚の家に入って気が緩んでしまう時
- ② メニューの相談や店員さんを呼ぶ時
- ③ 食事の時や食後（料理が出てくるまでの間や追加の注文、食後のコーヒーやお茶を待つ間など）
- ④ お酒を飲んだ時、カラオケなどで歌う時



など

2. サークル活動や趣味の活動などの集まりでマスクを外してしまう場面

- ① 体操や運動中、休憩中
- ② カラオケなどで歌う時（お店だけでなくカラオケ教室なども注意）
- ③ 行楽・行事などに向かうバスなどの車中（車中での飲食の時も注意）



など

※ サークルや集まりの帰りにみんなで食事会やお茶会も注意！！

3. 町会・自治会やマンション管理組合などの集まりでマスクを外してしまう場面

- ① お茶やお菓子を飲食しながらの会議の時
- ② 会議中に声が出しづらい時や相手に声をはっきりと伝えようとした時



など

※ 会議時間が長くなったり、参加人数が多くなったりすると、感染の可能性はより高くなりますので気をつけましょう。

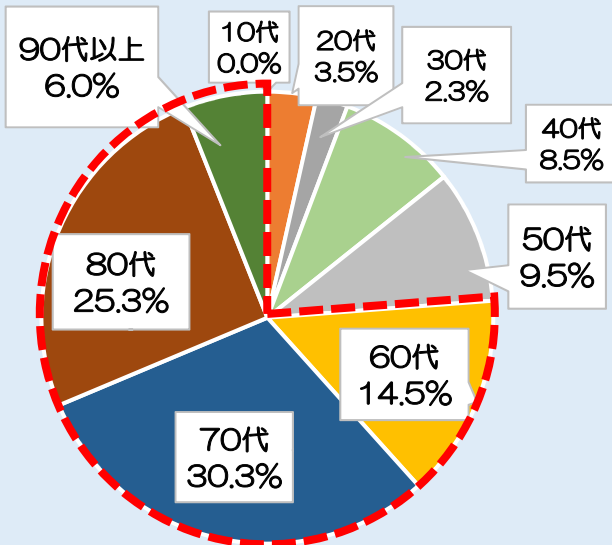
高齢者が特に気をつけるべき理由

◆入院患者の約76%が60代以上の方です。

高齢の方は新型コロナウイルス感染症の症状が悪化しやすいため入院する可能性が高く、酸素吸入など本人にとって大きな負担となる治療が必要になることもあります。

船橋市民のうちコロナで入院している人の約76%が60代以上となっており、**特に70代・80代だけで半数以上を占めています。**

1月～2月における船橋市民の入院患者の年齢割合



市民の入院患者のうち**60代以上の方が約76%**を占めていました。

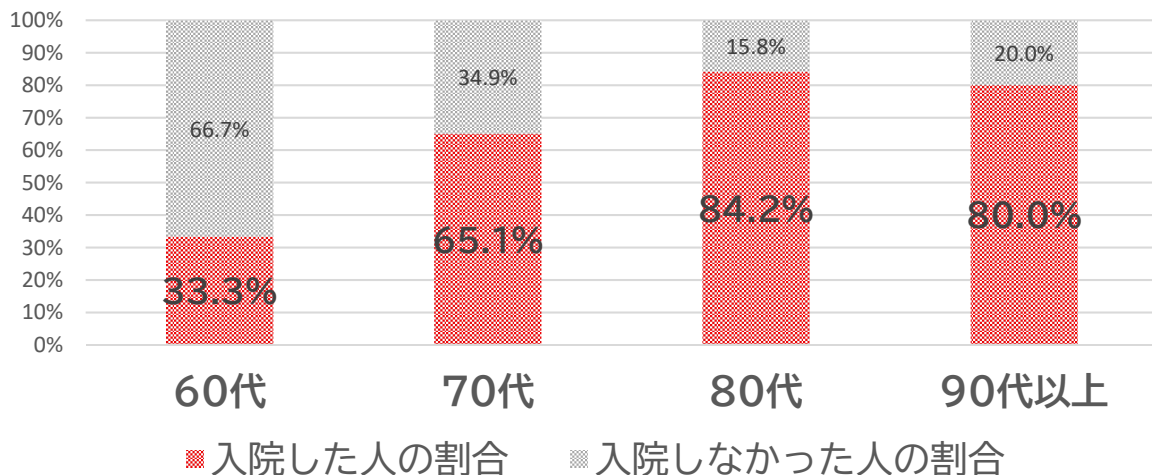
さらに、平均入院日数は30代の6.8日と比べて、**60代以上は13.5日と約2倍の入院日数**となっています。

※ 令和3年1月～2月に新型コロナウイルスの陽性が判明した船橋市民のうち入院患者の集計

年代別に新型コロナで入院する人の割合を見ても、**60代は3人に1人、さらに70代は3人に2人、80代以上は5人に4人が入院**となっています。

60代以上の各年代の入院の割合については、以下のとおりです。

1月～2月における60代以上の年代別入院率



※ 令和3年1月～2月に新型コロナウイルスの陽性が判明した船橋市民のうち60代以上の方の集計

◆市民のうち新型コロナで亡くなられた方は**全員60代以上です。**

そのうち約96%が70代以上の方です。

※ 船橋市民で亡くなられた方のうち年齢が公表されている方についての集計

普段は元気で健康な方でも、軽症や中等症（肺炎がある場合や酸素吸入等が必要な症状）から

短期間で容態が急変して死亡してしまう場合もあります。

高齢者だけでなく、関わる皆が注意しよう！

高齢者ご自身が注意していても、活動範囲が広い10代～40代の方が感染して、家庭内や親族等の集まりなどで高齢者に感染する場合があります。

家庭内等で感染した高齢者がカラオケ喫茶やサークル活動、町会・自治会の会議などに参加した場合、高齢者同士で感染が広がり、クラスターが発生してしまう恐れもあります。

決して自分や周りの人は大丈夫だとは思わず、一人ひとりが基本的な感染対策を徹底しましょう。

保健所長より **油断大敵！マスクはあなたの身を守る！**

新型コロナウイルスは、年代に関わらず、一人ひとりが感染対策を徹底することが大切です。特に高齢者は普段は健康であっても、感染してしまうと急激に症状が悪化することもあり、他の世代と比べて入院が必要となる場合も多くなります。

入院患者が増えると病床を圧迫し、いざという時に自分や自分の家族が入院できなくなってしまうといった恐れもあります。

自分だけは大丈夫だと油断しないようにお願いします。

感染予防は難しいことではなく、**マスク無しの会話をしない、手洗い・消毒の徹底、3密の回避**などの基本的な対策を徹底することで感染リスクを限りなく低減できます。今後も引き続き、感染対策への取り組みをお願いします。

船橋市新型コロナウイルス感染症相談センター

☎**047-409-3127**

(月)～(金)：午前9時～午後7時

(土)(日)(祝)(休)：午前9時～午後5時

船橋市新型コロナウイルス
ワクチン接種・相談特設コールセンター

☎**050-5526-1142**

午前8時～午後5時 ※(土)(日)(祝)(休)を含む

令和3年5月14日発行

船橋市新型コロナウイルス
感染症対策 保健所本部

〒273-8506

所在地：船橋市北本町1-16-55

電話：047-409-1898

FAX：047-409-2952

Mail：ho-somu@city.funabashi.lg.jp

(保健総務課)